

鶴川リハビリテーション病院 (所在地：東京都町田市)

回復期 (60床) 療養 (60床) 通所・訪問・介護予防事業など

リハビリテーション科 理念

患者様が納得・満足できる生活を取り戻すリハビリテーション



当院を退院した患者様が、ご自身の意思で前に進んでいけるように支援しています。

回復期・生活期・訪問リハ等に関われる

「鶴川リハビリテーション病院」で一緒に働きませんか♪

入院リハや在宅サービスで地域に貢献して頂ける療法士を募集しています！

見学は随時受け付けています。お気軽にお問合せ下さい。

問い合わせ先：鶴川リハビリテーション病院 リハビリ科 科長 遠藤

y-endou@tsurukawareha.or.jp 044-988-2322 (代表)



充実した設備でのリハビリと
丁寧な退院支援

回復期リハビリ

機能的電気刺激装置、ドライビングシミュレーター、多彩な
下肢装具、各種高次脳機能評価などを完備。

十分な量のリハビリと多職種連携でA D Lを高めます。



電気刺激装置を用いての上肢機能訓練や歩行訓練を実施



練習用トイレでの動作練習

鶴川リハビリテーション病院

回復期リハビリテーション病棟

実績データ（令和6年2月15日時点）



当院は重症度の高い患者様を多くお受入れし、**全国平均を大きく上回る自宅復帰率を達成しています！！**

在宅復帰率（直近6ヶ月）

97.8%

※自宅に準ずる施設を含む
（基準70%以上・
全国平均77.9%）

新規入院患者の重症者割合
重症度（直近6ヶ月）

69.4%

（基準30%以上）

改善度（直近6ヶ月）

47.6%

（基準30%以上）

療養病棟での
個別性を重視したリハビリ

生活期リハビリ

機能訓練、A D L 訓練、アクティビティー、集団リハなど
患者に合わせた多彩なアプローチを実施。P T、O T、S T
でレクを実施します。



節分イベント（お面作り・豆まき）



起立台での起立訓練

地域住民の健康を支えるリハビリ

訪問・通所・介護予防

近隣住民への訪問・通所に加え、町田市から介護予防事業を受託しています。**病院から出て地域で活躍できます。**



車や自転車で利用者宅へ向かいます



実際に生活をしている自宅でのリハビリ

職場周辺環境

東京都町田市は東京都と神奈川県の間目にあります。
都心から電車で30分弱の位置。都市と自然が共存するエリアで住みやすい環境です！

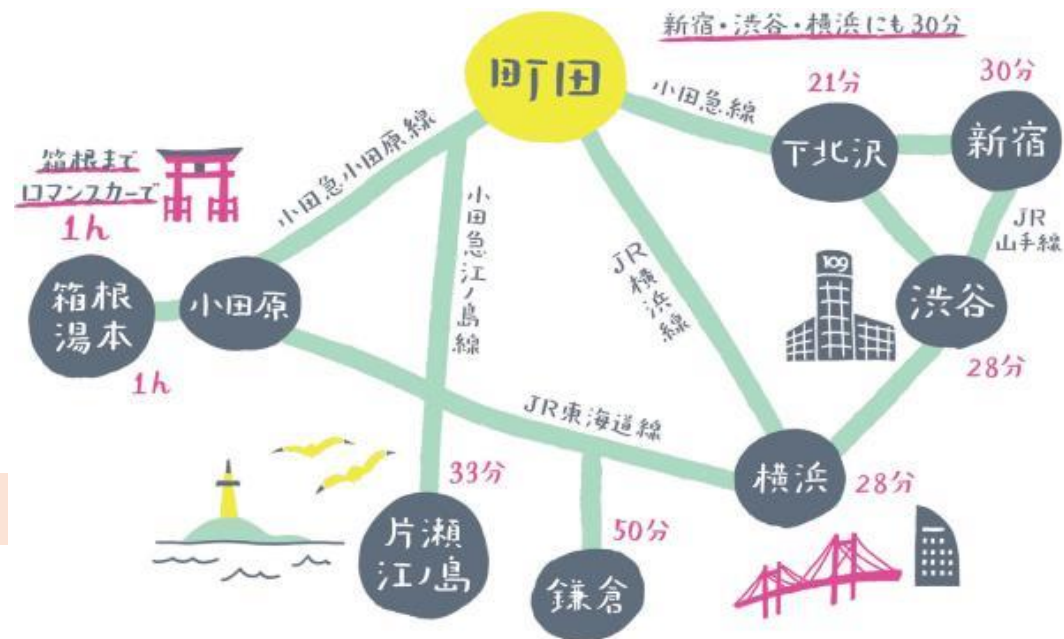


町田駅周辺



薬師池公園

スタッフの出身地は北海道、東北、関西、九州、関東近県と様々です。



スタッフ数と離職率

P T 22名、O T 16名、S T 5名 計43名 (令和7年5月時点)

9年目・S T
療養病棟担当
(新人より当院在籍)



9年目・O T
療養病棟担当
(新人より当院在籍)



8年目・P T
回復期リハ病棟担当
(新人より当院在籍)



10年目・P T
療養病棟担当・訪問担当歴あり
(新人より当院在籍)



◆**個人に合わせた教育体制**なので、新人から長く在籍するスタッフが
多いです！

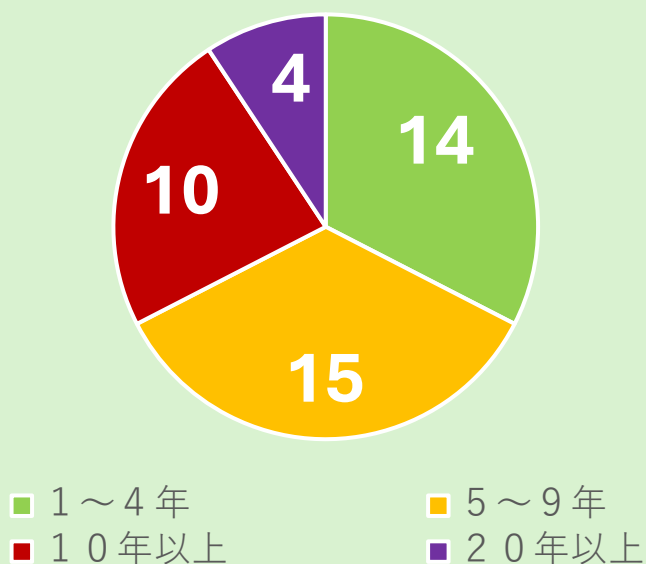
◆過去5年間の**離職率は5%程度**。毎年、退職者数は1～2名です。

◆**全ての年代のスタッフが長く働ける職場環境を目指しています！**
(院内保育園完備)

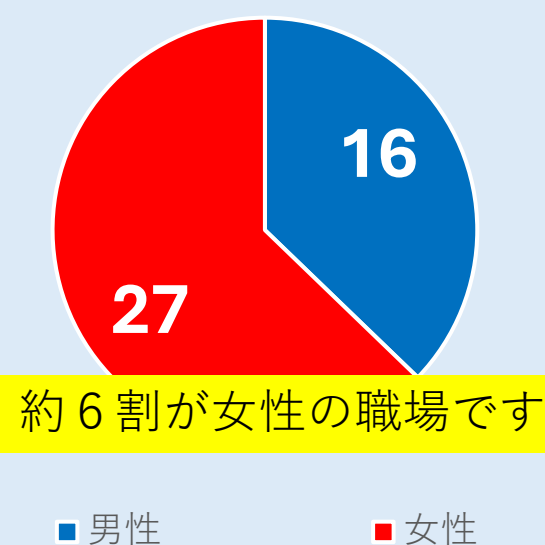
経験年数の割合

ベテラン、中堅、若手が1：1：1でバランスが良い。
様々な知識や技術を持つスタッフが在籍していて、
多くの学びがあります。

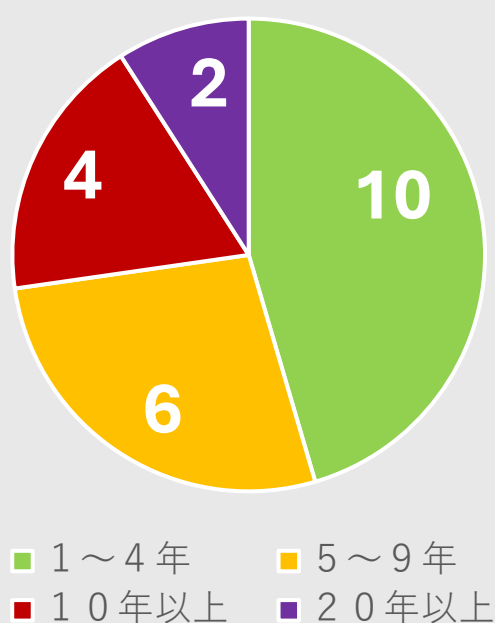
経験年数（P T O T S T 合算43名）



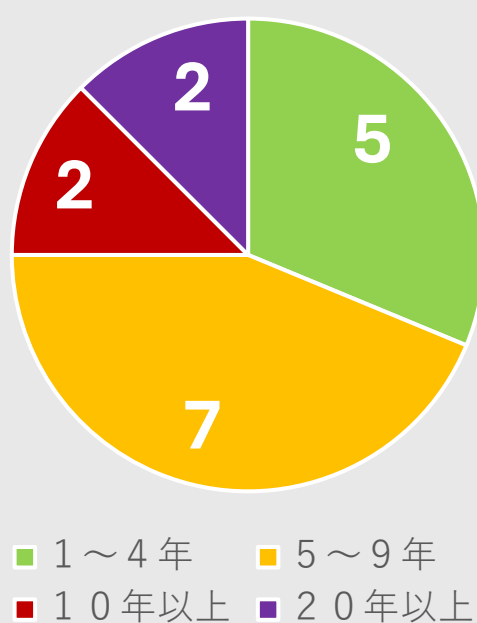
男女比（P T O T S T 合算43名）



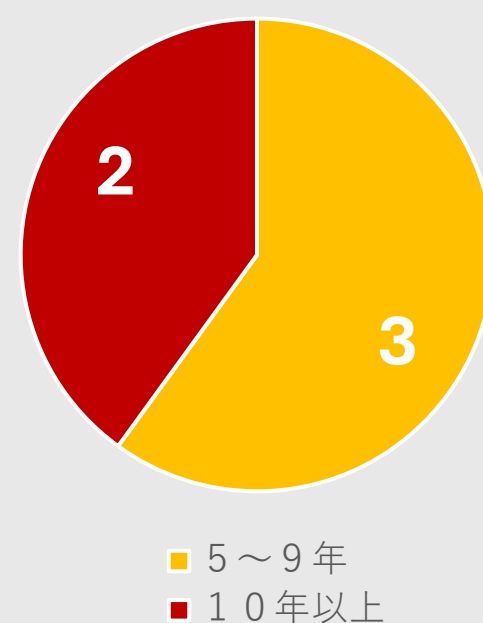
経験年数（P T 22名）



経験年数（O T 16名）



経験年数（S T 5名）



教育体制

- ①基本を教え、経験を伝えます。
- ②プリセプターが日々の振り返り（フィードバック）を丁寧に行います。
- ③リハ科全体では、症例検討、手技の伝達、勉強会を開催。
リハ科スタッフ全員で新人を支えます。
- ④研修費補助制度あり
- ⑤新人は約1年で基本の習得を目指しますが、教育のペースは個人に合わせます。

入院リハや在宅サービスで地域に貢献して頂ける療法士を募集しています！

見学は随時受け付けています。お気軽にお問合せ下さい。

問い合わせ先：鶴川リハビリテーション病院 リハビリ科 科長 遠藤

y-endou@tsurukawareha.or.jp 044-988-2322（代表）



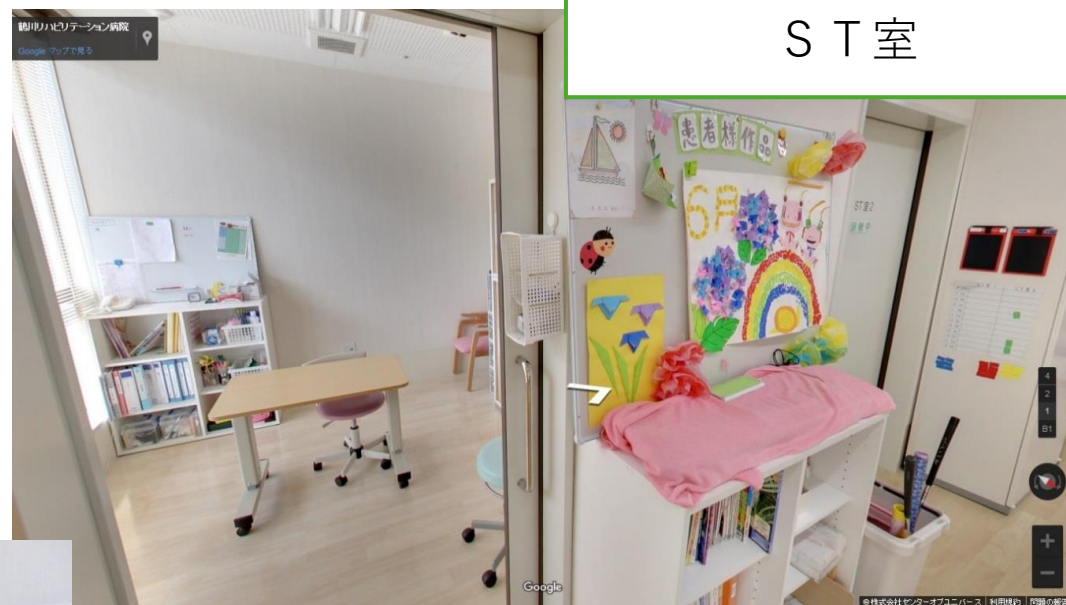
リハビリ室 (PT・OT・STは同スペースなので情報交換がしやすい！)



PTスペース



OTスペース



ST室

排泄動作練習用トイレ
(リハ室の横)



調理練習用
キッチンスペース



食堂・談話室



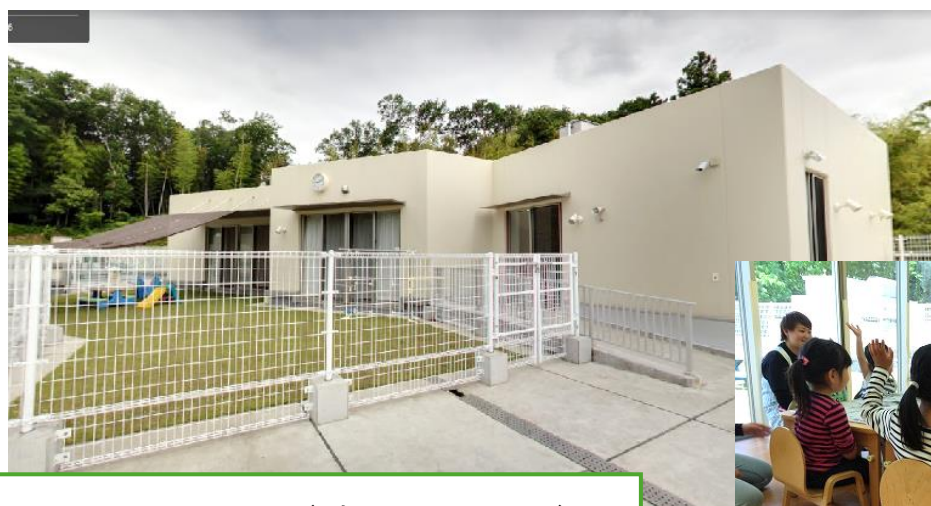
病棟 (2F 回復期)
窓が多く明るい病棟です！



スタッフステーション付近



窓が大きく明るい病室



院内保育園 (病院最上階)



使用している高次脳機能検査

- ・BADS
(遂行機能障害症候群の行動評価法)
- ・CAS(標準意欲評価法)
- ・CAT(標準注意検査法)
- ・WMS-R ウェクスラー記憶検査
- ・RBMT リバーミード行動記憶検査
- ・ベントン視覚記銘検査
- ・標準高次視知覚検査(VPTA)
- ・BIT(行動性無視検査)
- ・SPTA(標準高次動作検査)
- ・WAIS-III成人知能検査
- ・レーヴン色彩マトリックス検査
- ・コース立方体組み合わせテスト
- ・SDSA脳卒中ドライバー
スクリーニング評価
- ・SLTA 標準失語症検査
- ・SALA 失語症検査

等

これらは一例です↓

BIT :
行動性無視検査



BADS :
遂行機能障害検査



SDSA :
脳卒中ドライバー
スクリーニング評価



自動車運転評価

ドライビングシミュレーター
(HONDA セーフティナビ)



多彩な下肢装具を用意し、症状や重症度に合わせた装具の選択をします。S・M・L全サイズあり。

短下肢装具

金属支柱

プラスチックタイプ



長下肢装具

左) ゲイトイノベーション
右) スタンダードタイプ

特殊なタイプ

左) タマラック継手付き・背屈ができるシューホン
右) オルトップ。全長が短いタイプ。



高機能体組成計
In Body s10



嚥下評価 (V E) 用内視鏡

多彩な車いす

左) チルトリクライニング
右) タイプが異なる普通型



機能的電気刺激装置

- ・上下肢用
- ・頸部用
- ・歩行練習用



入職してからの仕事展開

第一

段階

院内
リハビリ

・ 最初は院内業務を習得します

- ・ 回復期リハからスタート
- ・ 生活期リハからスタート
- ・ 回復期・生活期を兼務



第二

段階

院外
リハビリ

・ 次は在宅系業務に関わります (希望者優先)

- ・ 訪問リハ (週1日程度・院内と兼務)
- ・ 通所リハ (週1日程度・院内と兼務)



第三

段階

地域
リハビリ

・ 次は地域からの様々なニーズに応えます (希望者優先)

- ・ 介護予防 (サービスC等のフレイル予防)
- ・ 地域講座 (転倒予防教室・フレイル予防講座など)
- ・ アスリート支援 (女子サッカー・陸上など)



様々な仕事に関わりながらスキルアップ！
希望者は地域へ出て活躍できます！！